



机の天板を電子サンダで研磨。従来モデルに比べて振動が少なく、つねに最適な回転数を維持するため仕上がりが効率は抜群だ。排出口に集塵機をセットすれば、粉塵が舞ってしまうこともない。

**電子サンダ S-1200E**

抜群の研磨力によって表面を美しく磨き上げるプロ用電子サンダ「S-1200E」。電子制御により木面に押し当てても回転数は一定に維持される。アルミダイカスト製ベース。価格3万2400円



天板の磨き



反りを防ぐため天板に吸い付き棧を施す。まずはストレートビットを付けて真っ直ぐ溝を切り、次にアリビットで溝を斜めに加工。



吸い付き棧



コレひとつで驚きの3役!

**電子トリマ TRE-60V**

面取りや溝彫り加工、木端・小口仕上げに対応するプロ用電子トリマ「TRE-60V」。電子制御で回転数を維持するため仕上がりは高精度。アルミダイカスト製ベース。LEDライト、ストレートガイド付き。価格3万5640円



面取り



溝彫り

引き出しのホゾ組み。削り込む深さの調節はネジ式を採用。微調節が可能のため、ビットを正確な深さに設定することができる。



ほぼ完成!

子ども用勉強机、できました!

久礼さんが約1年かけて完成させたナラの勉強机。子どもの成長に合わせて高さを3段階に調節できる天板がポイントだ。一部にビスを用いたが、それ以外はホゾ組みによって組み立てられた。

ビットを替えて、色々な加工に挑戦してください

久礼さんに工具の使い方をアドバイスする総括責任者の下村基哉さん。「先生がいなかったらここまでできませんでした」と久礼さん。



**充電式インパクトドライバ BID-1100**

狭い箇所へ長いビスを打ち込むのに適したコンパクトでハイパワーな10.8Vのプロ用インパクトドライバ「BID-1100」。3灯式LEDライト付き。充電式。長さ158×幅56×高さ198mm。価格2万1600円



天板の四隅に破損やケガを防ぐため面取り加工を施す。ボーズビットを取り付けて、ガイドに沿って這わせれば、この作業も簡単に完了する。

Let's **D.I.Y.** STUDY DESK FOR KIDS

リョービの電動工具で子どもの勉強机にTRY

リョービのプロ用電動工具を駆使して、子どものための机作りにフツッのお父さんが挑戦した。本格的な木工だから、道具も本格モデルを選びたい。そこでリョービのプロ用電動工具の出番だ。

写真/熊谷義久(WPP) 文/モノ・マガジン編集部



ウッドロードに月3回通いながら、ふたりの子どものために勉強机を制作したDIY歴4年の久礼さん。「失敗した部分もありましたが、それも含めて仕上がりの満足度は100%です!」



左から吸い付き棧の加工に使用したアリビット、溝彫りに使ったストレートビット(4mm)、そして面取りに用いたボーズ面ビット。

挑戦者

とはいつても、ビスを使わずに木材を組むには、それぞれの木材を凹凸に削って繋ぎ合わせる。ホゾ組みという高度な技術が必要。プロならば大型切削機を用いるが、素人には扱いが難しく、危険も伴う。そこで教室の総括責任者、下村基哉さんが提案したのは、電動トリマを用いることだった。「一般的には、トリマって角を取る(面取り)ことだけに使われるという認識だと思えます。でもそうではなく、昔ながらのホゾ組みなどもこれひとつ。何十種類もあるビット(切削刃)を使いこなせば、さまざまな加工が安全に行えるのです」と下村さん。

実際に使用したリョービの「TRE 60V」は、これ一台で引出しのホゾ組みから、天板の反りを抑える、吸い付き棧、や面取りまで、プロでも難しい加工を正確にこなしてくれた。いっぽう、天板の仕上げに活躍したのは、同社の電子サンダ「S-1200E」。電子制御によって回転数が一定に保たれ、振動も少ないため、さほど力をかけずに研磨ができる。これに集塵機をセットすれば、作業中に粉塵で悩まされることはない。このように難しい加工も安全かつ正確・迅速に仕上げるのがリョービの電動工具。揃えればDIYがもっと楽しくなるはずだ。

大阪市住之江区の木工教室、ウッドロード。会社員の久礼昇一さんは、ここで7歳と4歳になる子どものために木製の机を制作中だ。「木工にはずっと興味があり、7年前に子どもが生まれ、木のおもちゃで遊ばせているうちに、いつか子どもの机を作ってあげたいと思うようになった」と久礼さん。

4年前にふたり目の子どもが誕生したのをきっかけにDIYに挑戦。あるテーマを課した机を制作するため、木工教室にも通い始めるようになった。久礼さんは言う。「せっかくならばビスを使わず、日本の伝統を活かしたい。そして、子どもの成長に合わせて天板の調節できる机にしたい。普通なら高さは椅子で調節しますが、子どもには地に足を着けていてほしい。その方が落ち着くし、物が落ちておらずに拾えますから(笑)」

Information  
リョービ製品の詳細はこちら!